

令和5年度 第7回倫理審査委員会

開催日時：令和5年10月26日（木）14：00～15：00

開催場所：国立成育医療研究センター研究所2F セミナールーム

（\*Microsoft TeamsによるWeb会議を併用）

出席委員：松本健治委員長、島袋副委員長、奥山委員、五十子委員、大矢委員、神里委員、植松委員、三上委員、福島委員、佐々木委員、内山委員、横谷委員、横野委員、中村委員、竹原委員、井上委員、和田委員

欠席委員：小野寺委員、嶋田委員、

審議課題数：42件（承認42件）

1. 受付番号 2021-242：当院周産期歯科外来における開設から1年間の初診患者の実態調査（迅速審査）

◆ 申請者：齋藤 亮

◆ 申請の概要

2022年02月25日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

2. 受付番号 2023-013：小児の難治性緑内障に対する治療法の検討（迅速審査）

◆ 申請者：仁科 幸子

◆ 申請の概要

2023年05月02日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

3. 受付番号 2023-098：先天性横隔膜ヘルニアに対する挿管下での首向き変換に伴う換気量の変化についての検討（迅速審査）

◆ 申請者：福井 加奈

◆ 申請の概要

先天性横隔膜ヘルニア（CDH）は、出生直後から高度の呼吸障害をきたす疾患である。当院では出生後の呼吸管理として、急性期に児の首向きを患側へ向けて管理を行っているが、CDHにおける首向き変換による効果の違いについて検討した報告はない。首向きによる換気量の違いがあるならば、首向きを考慮した呼吸管理を行うことで、重症症例の救命率が改善する可能性がある。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

4. 受付番号 2023-113：重症呼吸器感染症でPICU入室となる患者群におけるライノウイルス・エンテロウイルス陽性の頻度とその臨床的特徴（迅速審査）

◆ 申請者：諸田 潤一郎

◆ 申請の概要

2020年1月から新型コロナウイルスの流行に伴い、ICUに入室する呼吸器症状を持つ患者に対してFilmArrayを実施しており、特に細気管支炎の病像をきたす患者からライノウイルス・エンテロウイルスが検出されることが多い。本研究はこれまで明らかにされていなかった小児の重症呼吸器感染症患者の原因ウイルスであるライノウイルス・エンテロウイルス感染症について、その臨床的特徴を研究する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

5. 受付番号 2023-114：Potter 症候群/Potter sequence の長期予後に関する単施設・後方視的観察研究（迅速審査）

◆ 申請者：西 健太郎

◆ 申請の概要

Potter 症候群/Potter sequence は重症の先天性腎疾患とそれに起因する羊水過少により、出生後に肺低形成や腎不全を呈する疾患で、その予後は不良です。長期予後に関する大規模研究はこれまでほとんどされていません。今回、Potter 症候群/Potter sequence の長期予後や解決すべき課題の探索を行い、さらなる長期予後の向上につながることを期待しています。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

6. 受付番号 2023-117：小児肝移植術中の体温管理に関する検討（迅速審査）

◆ 申請者：馬場 千晶

◆ 申請の概要

手術中の低体温は術後の感染発症や予後に関連すると報告されている。小児肝移植術は手術の特性により術中低体温に陥りやすい。当院では2019年から小児肝移植術中の加温方法を従来の方法より変更した。今回後方視的に加温方法を変更する前後2年で経験した症例を2群に分けて、小児肝移植術中の体温推移、術前状態、術中所見などを比較することによりさらに効率的な低体温防止策を検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

7. 受付番号 2023-124：インフリキシマブで効果不十分と判断された川崎病に対する追加免疫グロブリン療法の効果の検討（迅速審査）

◆ 申請者：波多野 智紀

◆ 申請の概要

免疫グロブリン療法（IVIG）不応の川崎病に対する治療として、2015年にインフリキシマブ（IFX）が本邦でも保険適応となり、広く用いられるようになった。一方で、IFX療法で効果不十分と判断される症例も存在し、その際に追加治療としてIVIGが選択される場合があることは報告があるものの、これまでその効果についての報告はない。川崎病に対するIFX治療後に追加投与されたIVIGの効果を検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
8. 受付番号 2023-128：小児 IgA 腎症における初期治療終了時の尿所見とその後の治療戦略（迅速審査）
◆ 申請者：小椋 雅夫 ◆ 申請の概要 小児 IgA 腎症の初期治療は確立されていますが、治療終了後も軽度の症状が残存する場合があります。そこで、今回、当院で IgA 腎症と診断し、初期治療の種類とその後の臨床所見を観察し、内服治療で効果が不十分だった症例の治療戦略について考察をします。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
9. 受付番号 2023-132：離乳期乳児における卵白を含む微量全卵粉末摂取の安全性に関する研究（迅速審査）
◆ 申請者：濱口 冴香 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
10. 受付番号 2023-133：発汗異常を伴う稀少難治性疾患の病態解明データベース構築（迅速審査）
◆ 申請者：吉田 和恵 ◆ 申請の概要 発汗異常をともなう稀少疾患患者の疾患の特性を明らかにする。疾患合併症や疾患に対する治療内容、その有効性と副作用を中心に定期的に追跡し、長期的に疾患の病態を把握することで、最適な診断、予後、治療効果、合併症におけるエビデンスが得られ、最適な治療法が検出可能となりえる。また得られた疾患の実態情報を患者へ迅速にフィードバックするシステムを構築し、患者が疾患の治療法などをより迅速に得られる機会を増やす。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
11. 受付番号 2023-135：小児周産期病院における性虐待被害児への性感染症スクリーニング検査の実態について（迅速審査）
◆ 申請者：相葉 裕幸 ◆ 申請の概要 当センターこどもの生活安全対策室で性被害・性虐待（疑い）として対応された患者について、性感染症の疫学や治療・予防の実態を明らかにする。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
12. 受付番号 2023-142：小児瞳孔不同症の検査方針に関する観察研究（迅速審査）
◆ 申請者：早川 格 ◆ 申請の概要

小児瞳孔不同症は瞳孔（ひとみ）の大きさに左右差がある状態のことを指し、さまざまな原因があります。乳幼児健診などで発見された特に自覚症状のない小児瞳孔不同症に対して、さまざまな原因を想定した検査をどこまで行うかは定まっていません。今回、乳幼児健診で特に自覚症状のない瞳孔不同を指摘され当院を受診された患者さんの眼科的・内科的精査の実態を明らかにすることを目的に、症例集積研究を行います。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

13. 受付番号 2023-144：保育所等の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業の効果検証に係るデータ分析（迅速審査）

◆ 申請者：須藤 茉衣子

◆ 申請の概要

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

14. 受付番号 374：肥厚性皮膚骨膜炎における genotype-phenotype correlation の検討（迅速審査）

◆ 申請者：吉田 和恵

◆ 申請の概要

2009年10月02日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、実施場所、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

15. 受付番号 699：妊婦の生体試料に含まれる胎児あるいは病原体由来核酸の特異的検出手法の確立（迅速審査）

◆ 申請者：秦 健一郎

◆ 申請の概要

2013年09月06日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

16. 受付番号 880：重症大動脈弁狭窄症に対する胎児治療の早期安全性試験（迅速審査）

◆ 申請者：和田 誠司

◆ 申請の概要

2015年03月06日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

17. 受付番号 1499：冠動脈瘤をともなう川崎病患者のレジストリ研究（迅速審査）

- ◆ 申請者：益田 博司
- ◆ 申請の概要  
2017年07月10日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、研究期間の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

18. 受付番号 1999：ステロイド薬または免疫抑制薬内服下での弱毒生ワクチン接種の多施設共同前向きコホート研究（迅速審査）

- ◆ 申請者：亀井 宏一
- ◆ 申請の概要  
2018年12月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、実施場所の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

19. 受付番号 2022-130：小児肝移植患者における薬物動態および拒絶反応バイオマーカーを用いたPK/PD/PGx 解析に基づくタクロリムスの至適投与法の検討（迅速審査）

- ◆ 申請者：齊藤 順平
- ◆ 申請の概要  
2022年10月20日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

20. 受付番号 2022-161：バセドウ病合併妊婦およびTSH受容体抗体強陽性妊婦におけるバイオセンサTSAb・リアルタイムTSAbを使用した妊婦および児の甲状腺機能異常の評価（迅速審査）

- ◆ 申請者：細田 愛子
- ◆ 申請の概要  
2023年03月22日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。
- ◆ 判定：承認

21. 受付番号 2022-176：リアルワールドデータを用いた小児と保護者のヘルスサービス研究（迅速審査）

- ◆ 申請者：大久保 祐輔
- ◆ 申請の概要  
2023年01月05日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。
- ◆ 審議結果  
上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
22. 受付番号 2022-202：COVID-19 と他の病原体の共感染や治療薬の影響に関する検討（迅速審査）
◆ 申請者：庄司 健介 ◆ 申請の概要 2023 年 01 月 31 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
23. 受付番号 2023-081：ルナルナビビーデータを用いた妊娠中の体重推移に関する研究（迅速審査）
◆ 申請者：Aurelie Piedvache ◆ 申請の概要 2023 年 09 月 11 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
24. 受付番号 2023-093：人口動態調査の分析研究：出生時体格、乳児死亡率、死産率、中絶率等の経時的变化およびその関連因子の把握（迅速審査）
◆ 申請者：森崎 菜穂 ◆ 申請の概要 人口動態調査情報を用いて、在胎期間、在胎期間別の出生時体格、乳児死亡率、死産率、中絶率などの周産期指標の経時的推移や妊婦の背景因子との関連を観察する。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
25. 受付番号 2023-096：母子保健における特に支援を必要とするこども・家庭・妊産婦の的確な把握を目指すリスクアセスメントシートの実装研究（迅速審査）
◆ 申請者：帯包 エリカ ◆ 申請の概要 本研究では、自治体の妊婦面接、家庭訪問、乳幼児健診といった母子保健活動において収集された母子保健におけるリスクアセスメントシート（妊娠・出産期、乳幼児期）の二次データの利用し、リスクアセスメントシートの精度評価を行う。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
26. 受付番号 2023-099：胚細胞腫に対する新規腫瘍マーカーの検討（迅速審査）
◆ 申請者：内木 康博 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認

27. 受付番号 2023-118 : アジアの disability weights を用いた GBD 疾病負荷推定の精緻化のための研究 (迅速審査)

◆ 申請者 : 山本 依志子

◆ 申請の概要

世界疾病負荷研究 (GBD) では、世界各国の傷病別の疾病負荷の推定を行っているが、ヨーロッパ中心のアンケートデータに基づいた障害係数が全ての国に適用されている。しかし国や地域の文脈の違いが大きな影響を持つことが明らかになったため、本研究では GBD を総括する IHME と連携を図り、すでに取得されたアンケートデータを二次利用し、GBD のアンケートデータに組み合わせて障害係数の再推定を行う。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

28. 受付番号 2023-120 : 動画解析を活用した新生児の発達評価と長期予後予測モデルの開発 (迅速審査)

◆ 申請者 : 和田 友香

◆ 申請の概要

早産児、低出生体重児は運動発達遅延や発達障害のハイリスク児である。早期からのリハビリテーションや療育などの介入は極めて重要である。しかし一方で客観的なツールがないため診断が難しい。機械学習や深層学習の手法を用いて新生児の発達を継続的に評価可能であるか、及び新生児期の発達特性と長期予後 (修正 1 歳半・3 歳時点の発達検査及び診断) とに関連性を見出せるか、の 2 点を確認することが今回の目的である。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

29. 受付番号 2023-121 : 政府統計を用いた日本の父親の現状に関する分析 (迅速審査)

◆ 申請者 : 竹原 健二

◆ 申請の概要

近年、日本社会において父親の育児参加に対する関心が高まりつつ有る。しかし、保健、福祉、心理学分野では母親を対象とした研究が主で、父親に関する知見は限られている。よって、本研究では「日本の父親の現状」「父親の育児参加を規定する要因」「父親の育児参加の効果」などについて大規模データを用いて定量的に検証する。検証には、厚生労働省の「21 世紀出生児縦断調査」、「国民生活基礎調査」などを用いる。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定 : 承認

30. 受付番号 2023-123 : 政府統計を用いた教育格差に関する分析 (迅速審査)

◆ 申請者 : 加藤 承彦

◆ 申請の概要

新型コロナウイルスの感染拡大は、教育のあり方に変化をもたらした。コロナ禍が子どもの教育格差にどのような影響を与えたのかを明らかにする。検証には、厚生労働省の 21 世紀出生児縦断調査、国民生活基礎調査、文部科学省の 21 世紀出生児縦断調査、全国的な学力調査 (全国学力・学習状況調査等)、学校基本調査などを用いる。得

られた知見を社会に還元する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

31. 受付番号 2023-126：小児に対する経口薬処方調剤時剤形変更頻度に関するリアルワールドデータを用いた観察研究（迅速審査）

◆ 申請者：中野 孝介

◆ 申請の概要

小児に対する経口薬処方用量調節可能な剤形が医薬品として販売されていない場合、錠剤の粉碎やカプセル剤の脱カプセルを行うが、これら剤形変更を行っている薬剤について、品質確保を目的とした剤形変更標準化を推進する上で剤型変更の実態を知る必要がある。最新の情報かつ複数の小児施設の情報から総合的に実態を把握するためにRWD活用した調査を実施する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

32. 受付番号 2023-090：固形臓器移植患者における予防接種の有効性と安全性に関する前方視的観察研究（迅速審査）

◆ 申請者：船木 孝則

◆ 申請の概要

本研究は20歳未満で固形臓器移植を受けた、又は受ける予定の患者における予防接種体制および接種戦略の確立を目的に実施する探索的な前向き観察研究である。本研究ではワクチン関連のデータベースの構築（検体確保を含む）やワクチンに関するニーズ調査と、予防接種による安全性と効果の評価を行う。また一部患者において、シングルセルオミクス解析を用いて予防接種前後における免疫応答メカニズムを解明する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

33. 受付番号 2023-084：小児血液・腫瘍性疾患の発症・治療経過・副作用に影響する体細胞系及び生殖細胞系列の網羅的遺伝子異常の検索と機能解析（迅速審査）

◆ 申請者：河合 智子

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

34. 受付番号 2023-086：小児救急医学会 調査研究委員会 小児救急重篤疾患登録調査（Japan Registry System for Children with critical disease：JRSC）（迅速審査）

◆ 申請者：植松 悟子

◆ 申請の概要

小児救急診療における重症患者は5%未満であり、小児救急重篤疾患は頻度がまれであるため、単独の施設において自験症例のデータのみで該当疾患の全体的な臨床的特徴を明らかにすることは困難である。本研究では、協力施設において小児死亡例の調査票により全国の小児死亡症例の検証結果分析を進めることにより、小児死亡の実態

<p>と地域差を明らかにし、回避可能な死亡を減らす対策について提言することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>35. 受付番号 2020-265：【中央一括審査】小児がん連携病院を対象とした小児がん医療の質を表す指標（Quality Indicator:QI）の作成と小児がん連携病院における適応に関する研究（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：松本 公一</li> <li>◆ 申請の概要 2021年01月04日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。</li> <li>◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）</li> <li>◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請画面の共同研究機関の方々が未受講になっているため、全員の受講を確認すること。</li> </ul> </li> </ul>
<p>36. 受付番号 2021-146：【中央一括審査】小児周産期医療における医療の質の指標の多施設比較研究（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：大久保 祐輔</li> <li>◆ 申請の概要 2021年10月21日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。</li> <li>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</li> <li>◆ 判定：承認</li> </ul>
<p>37. 受付番号 2021-154：【中央一括審査】出生コホート連携に基づく胎児期から乳幼児期の環境と母児の予後との関連に関する研究（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：森崎 菜穂</li> <li>◆ 申請の概要 2021年12月15日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、実施場所、その他の変更についての可否。</li> <li>◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）</li> <li>◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前意見への回答内容を反映させること。</li> </ul> </li> </ul>
<p>38. 受付番号 2022-033：【中央一括審査】妊婦の連続生体データを用いた陣痛予測モデル構築研究（一般審査）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 申請者：谷口 公介</li> <li>◆ 申請の概要 2022年09月08日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究責任者、その他の変更についての可否。</li> <li>◆ 審議結果</li> </ul>

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

39. 受付番号 2023-137：【中央一括審査】乳幼児視覚難病のAYA世代における眼・全身合併症の研究（一般審査）

◆ 申請者：仁科 幸子

◆ 申請の概要

2021年11月4日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 判定：承認（※修正確認は委員長一任）

◆ 理由：本研究の医療・医学上の意義を認め、かつ倫理的に妥当と判断し、承認する。但し、以下の点について加筆・修正すること。

・事前意見書への回答をポスターに反映させること

40. 受付番号 2023-102：【中央一括審査】再生医療分野への応用を見据えたヒト月経血由来上皮・間葉系細胞の細胞特性、安全性評価に関する基盤研究（一般審査）

◆ 申請者：梅澤 明弘

◆ 申請の概要

月経血には多くの幹細胞を含む子宮内膜由来の細胞が含まれており、その細胞を応用して有効な治療法のない不妊症に対する新規の再生医療の開発が期待されています。本研究は、ロート製薬株式会社との協力のもと、子宮性不妊症に対する新規治療法の開発に向けた月経血由来間葉系幹細胞の細胞特性・安全性の評価を目的としています。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

41. 受付番号 2023-130：【中央一括審査】新生児マススクリーニングで発見された患児の登録と経過追跡に関する研究（一般審査）

◆ 申請者：但馬 剛

◆ 申請の概要

タンデムマス法で発見される患者数は、種類は多いが個々の疾患は極めて頻度が低く、個々の自治体では事業評価が難しいため、自治体の枠を超えて発見患児の情報を集約する。正確な患者数および発見後の発症の有無について、各自治体の中核医師を対象として調査する。調査結果は全国レベルの情報として定期的に公開して関係部署にフィードバックし、エビデンスに基づく医療・事業評価に役立てる。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

42. 受付番号 2021-194：【中央一括審査】Pfizer Registry of Outcomes in Growth hormone REsearch (PROGRES)：日常診療下でヒト成長ホルモン（hGH）治療を受けている患者を対象とした多国籍、非介入前向きコホート研究（一般審査）

◆ 申請者：堀川 玲子

◆ 申請の概要

2021年12月28日日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、実施場所、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認